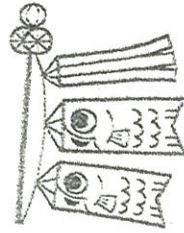


年少だより



ほほえみ



担任 中村 孝枝

こどもの日おめでとう！

子どもの日は、男の子も女の子も一緒に、健やかな成長を祝う日です。こいのぼりや五月人形を飾る、柏餅を食べる、しょうぶ湯につかるなどの風習があり子どもたちにとっても楽しい一日です。伝統行事にふれられるよう、園では子どもたちとこいのぼりを作りました。はさみにのりに絵の具、いろいろな経験をしながら製作を楽しみました。持ち帰りますのでおうちでもお祝いしてくださいね。

楽しく過ごしているけれど…

入園式後張り切ってやっていた身支度も少しゆっくりペースになってきて、4月後半はみんな少し疲れ気味の様子でした。3日からの連休お楽しみもたくさんあると思いますが、ゆっくり休息もとっていただき、休み明けには元気に登園させてください。

良い関係

園庭でひばり組のAさんをみつけたつばめ組のBさんがAさんに駆け寄って言いました。「A、一緒にあそぼうよ～」なぜか呼び捨てでひばり組を誘うつばめ組。それにニコニコした笑顔で「うん、いいよ！」と受け入れてくれるAさん。今まで一緒に生活していた子達なので、クラスがかわっても学年差を意識せず自然に遊べる関係になっています。お互い刺激し合いながら成長できる関係、これからも楽しみです。

だんごむし かわいいね

年少児が園庭で1番最初に会える虫はだんごむしです。子ども達はだんごむしの歩き方、さわると丸まる姿に魅了され毎日毎日だんごむし探しをしています。触っても安全です！何よりもプランターをどかして見つけた時のワクワク感がたまらないようです。手に取って「かわいい♡」と眺めているつばめ組さんの姿が本当にかわいいです。そんなかわいいつばめ組さんですが、だんごむしを探すときにはまさにハンター。虫かごの中は50匹以上のだんごむしがひしめき合っています。今は捕まえる楽しさを感じているつばめ組です。

5月のねらい

- 保育者や友達に親しみを感じ、一緒に遊ぶことを喜ぶ。
- 身近な自然にふれながら、戸外で遊ぶ楽しさを味わう。

戸外で遊ぶ機会を多くし、身体を動かすことの心地よさを感じられるようにしていきます。

3歳児は特に、何もない所でつまずいたり転んだり、視野が狭いため友達とぶつかることも多いので安全には十分留意していきます。転んでも自分の体を両手で支えることができるようになるとよいです。そのためには、毎日身体を動かす遊びが大切です。ご家庭でも公園へ行って遊ぶ、散歩をするなど楽しんでください。

新しいお友達の紹介

満3歳児

品田 能登さん

よろしくお願いします。

楽しく遊びましょうね。

5/7(水)～登園の予定です。

